



<本年度会長方針> 夢や希望を語り合おう

地域を育み、大陸をつなぐ

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
会長 岩崎 征一 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F  
幹事 松本 哲朗 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008  
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

<2010-2011年度 R.I.テーマ>

R.I. 会長 レイ・クリンギンスミス  
Ray Klingensmith

第1279回例会

会員増強および拡大月間

平成21年8月19日(木)

ガバナー補佐訪問

於 名古屋東急ホテル

会員61名

出席計算数

56名中48名出席

出席率 85・71%

前及前回出席率 76・47%

「ロータリーソング」

「大須ロータリーソング」

「オオスシソング」

「奉仕の理想」

指揮者 鬼頭 茂成

ピアノ伴奏 富板 玲子

「ゲスト」

ガバナー補佐 西村 忠郎さん

地区副幹事 田中 正樹さん

分区分区幹事 羽田野道明さん

渡辺剛男さんゲスト

株式会社東洋精工代表取締役 兼子 健さん

丹下富博さんゲスト

名城大学薬学部5年生 伊藤 理恵さん

米山記念奨学生

グエン・ダン・チンさん

グエンさんご家族

グエン・ミーさん

タン・ツイ・キーさん

グエンさんご友人

ホアン・レー・マイさん

派遣青少年交換学生

榎原 順さん

順さんのお父様 榎原 功三さん

「ピシター」

名古屋東RC 高橋雄二郎さん

「ニコボックス」

ガバナー補佐訪問よろしくお願ひ致します。

ガバナー補佐 西村 忠郎さん

地区副幹事 田中 正樹さん

分区分区幹事 羽田野道明さん

娘が大変お世話になりました。

榎原 功三さん

西村ガバナー補佐、田中地区副幹事、羽田野分区分区幹事をお迎えして。

岩崎 征一・杉本 英夫

松本 哲朗・川畑 博敬

田崎 雅三・近藤宏一郎

佐々木 功

西村ガバナー補佐、今日ご苦勞さまで。よろしくお願ひします。

8月8日、みなさんご苦勞さまで

8月8日、みなさんご苦勞さまで

8月8日のセミナー多数のご参加

ありがとうございます。

堀江 英弥

友人の兼子 健さんです。よろしく。

49回目の誕生日です。インターン

シップ学生伊藤理恵さんです。お

願ひします。

妻が52才になりました！

21日に盆踊りをします。おにりに

妻が52才になりました！

妻が52才になりました！

妻が52才になりました！

妻が52才になりました！

妻が52才になりました！

来てください。 渡辺 観永

浅井さんありがとうございます。

尾上 昇

「会長挨拶」

会長 岩崎 征一



皆さん今日は。8月8日、日曜日の大須地域の青少年の皆さんを

対象とした生物多様性会議には、

60名もの会員の皆様方や御家族

に、暑い中ご参加頂き大変ありが

とございました。おかげ様で成

功裏に終わり、印象的な例会変更

を、味わい楽しい1日を過ごす事

が出来ました。重ねて社会奉仕委

員会の皆様には御礼申し上げます。

8月はこの東急ホテル、ホーム

グラウンドでの例会は今日の1回だ

けです。次回も例会変更で、名古屋

屋観光ホテルでのガバナー公式訪

問が8月30日の月曜日になります

ので、お間違えのないようにご出

席のほどお願ひ致します。また、

今日は大須RCにとってガバナー

補佐西村忠郎様訪問の、大変重要

な例会であります。

な例会であります。

それと、今日は11時30分から

西村忠郎ガバナー補佐様、田中正

樹地区副幹事様、羽田野道明分

区幹事様との懇談会が開催されま

した。主に大須RCの今年の活動方

針等を申し上げ、ひさしくロータ

リー活動の基本的な考え方を

御指導賜り参考になりました事を

報告申しあげまして私の挨拶とさ

せていただきます。有り難ござ

いました。

「卓話」

RI第7600地区西名古屋分

区ガバナー補佐 西村 忠郎さん



こんにちは。本日はガバナー補

佐として地区より訪問してありま

す。これから始める卓話の対象は、

大体入会2〜3年目の方を想定し

ています。ベテランの方には物足

らないと思われるかも知れませ

んが、ご容赦下さい。

さて、今年度のRI会長のレイ・

クリンギンスミスさんはアメリカ

のミズーリ州、やや南部出身の方

です。テーマの「地域を育み、大

陸をつなぐ」は、ある人にロータ

リーについて尋ねられた時、一言で説明するのに相応しい言葉として掲げられたそうです。自分達の地域と、世界全体の両方に目を配り、活動しているのだということ

そして私共第2760地区のガバナーは田嶋好博さんで、名古屋北RCの所属です。今日は田中正樹地区副幹事・羽田野道明分区分事にも同行して頂いています。田嶋力バナーの職業は弁護士で、我が米RCの山田靖典会長とも関係があると思います。

ガバナー方針は「クラブに夢と活力を」。具体的な目標に毎日が職業奉仕・1丁の活用・メークアップは例会に出席して——の3点を掲げておられます。私自身、数回、他クラブの例会に出席しましたが、どこも自クラブの雰囲気と違って新鮮な印象が残りました。

ここからは、ロータリーの原点についてお話しします。シカゴ在住の弁護士、ポール・ハリス氏が3人の友人を誘って1905年2月23日にロータリーを発足させたのはご存知の通りです。本邦では15年後の1920年、米山梅吉氏を中心になって東京RCが発足し、その5年後、我々米RCの親クラブ、名古屋RCができています。

創設時、集まった4人の職業が皆違っていたことは有名な話であり、近年まで1業種1人の原則が

厳格に守られていたこともご存知のことでしょうが、僕が大変興味を抱いたのは、4人の両親の祖国が全て違っていたことです。ポール・ハリス自身、大学を卒業して法学の学位を取った後は5年間、世界を旅して見聞を広めてからシカゴに居を定めました。ロータリーの国際性は、設立当初からその萌芽が現れていたように感じます。

「良い社会を作るためには異業種の人が集い、お互いの職業を理解し、かつ、親睦と友情を深め、相互に発展し、社会に奉仕する」とが大切だが、発足当初の理念でした。その後、アーサー・シエルドンが奉仕の理念を提唱して成長を促し、チェスリー・ペリーが組織の体裁を整えました。そして、「四つのテスト」が、ハーバード・テイラーによって提唱されました。

日本でもロータリーを根付かせた米山梅吉とポール・ハリスは、多くの共通点があります。まず、生まれたのが同じ1868(明治元年)で、どちらも若い頃は大変苦学して大成しました。2人が直接会ったのは68歳の時で、その10年後に米山さんは逝去、ポール・ハリスも翌年に亡くなっています。

なお、米山梅吉さんは三井銀行の常務取締役を経て三井信託銀行を創立するなど、銀行家として大活躍する一方で、ロータリー活動に心血を注ぎ、更にはアジア・日本

の学生に学費の私費援助をした篤志家でした。彼の業績については故郷の三島に記念館がありますので是非訪問を勧めたいのですが、ポール・ハリスも米山梅吉も、大変筆が立つ方で、多くの著作を残しています。これが今まで、ロータリーの思想が創設時からブレずにきている大きな理由ではないかと思えます。

そんなロータリーで、特に日本で問題になっているのは会員増強です。今年4月現在の9万1875人という数字は、ピーク時より約3割減で、これをどう食い止めるか。やはり、クラブが個性を持ち、独自の奉仕活動を進めることと親睦の機会を持つことが重要だと思います。その点、米RCは名古屋初の夜間例会クラブという確固たる個性を持ち、奉仕・親睦共に他のクラブにご紹介できる活動ができていることを今、大変誇りに思っています。

ところで、ロータリーでは今まで四大奉仕が進められていたのですが、今年から新世代奉仕が加わって「五大奉仕」となることが決定されました。近年、Rが力を入ってきた世界平和・環境保全に加えて、青少年の指導力養成や交換留学等も、将来に向けた重要課題として認識した故であり、意義ある決定ではないかと私は考えています。

**目録贈呈**

ガバナー補佐訪問を記念して目録を贈呈しました。

- ・R財団へ特別寄付 20万円
- ・米山奨学会へ特別寄付 20万円



**会長幹事懇親会**



ガバナー補佐訪問同日、11時30分より、会長幹事懇親会が開かれました。西村忠郎ガバナー補佐、田中正樹地区副幹事、羽田野道明分区分事をお迎えして、クラブ運営について貴重なご意見を頂きました。

した。

**クラブ協議会(アッセンブリー)**



例会後には1時間半程度、ガバナー補佐をお迎えしてクラブアッセンブリーが開催されました。

**派遣青少年交換学生挨拶**

(次号以降に掲載致します。)  
神原 順

**9月2日(木) 例会の案内**

**SPEAK OUT DAY**

**9月9日(木) 例会の案内**

**新入会員卓話**

- 青木 靖高さん
- 宇野 史仁さん

**広報委員会**

- 近藤 明美・前田 隆久
- 近藤 宏一郎・杉浦 令淑